

## 職員意識調査 Q39 自由記述の主な内容

## 組織風土や職場環境に関する意見

- ・誰でも率直な意見を言い合える職場づくりは大事だと思う。
- ・担当以外の業務にも気を配り、フォローし合える職場にすべき。
- ・ミスをした時に隠さず報告できるような職場づくりが必要。
- ・組織の雰囲気は上司によって大きく左右される。
- ・(業務繁忙等により) 前例踏襲で業務を行う風土がある。
- ・(業務繁忙等により) コミュニケーションが不十分。
- ・(本庁・区役所間の隔たり等) 組織としての一体感に欠けている。

## 業務量(内容)や人員配置に関する意見

- ・業務量が多すぎて負担を感じている。
- ・業務量に対して適切な人員配置がなされていないと思う。
- ・正職員が足りていない。
- ・人員は増えないのに、業務は増えるばかりである。
- ・超過勤務が多い。休暇が取りづらい。
- ・休職者が偏って配置されており、カバーする職員の業務負担が大きい。
- ・業務が複雑化しており、負担が大きい。

## 不祥事等の原因と対策に関する意見

- ・業務負担が大きすぎることでミスの要因になっている。
- ・(業務繁忙等による) コミュニケーション不足が、ミス等を報告できない組織風土につながっていると思う。
- ・故意によるものと、過失によるものを分けて対策を考える必要がある。
- ・ミスを起こすなど言うだけでなく、防止する仕組みが必要である。
- ・ミスの防止は重要だが、それでも起きるものという前提で、いかに適切に対応するかが大事である。ミスを絶対に許さない姿勢は委縮につながる。
- ・セルフチェックシート等の対策が形骸化している。単なる負担になっていると感じる。
- ・(内部通報制度の活用などにより) 不正を隠さない意識を組織に浸透させる必要がある。

## 人事異動や評価、人材育成に関する意見

- ・(仕事への意欲を上げるため) 希望や適性に応じた人事異動をしてほしい。
- ・(ずっと本庁/区役所 等) 固定的な人事異動が見られる。
- ・内示から異動までの期間が短すぎ、引継期間が十分でない。
- ・(勤務態度が悪い職員等について) 分限処分等の対応をしてほしい。
- ・適正な人事評価をされていないと感じている。
- ・部下(一般職)が上司を評価する制度があるといい。
- ・(業務繁忙等により) 職場における指導(OJT)が十分にできない。

### 管理職（上司）に関する意見

- ・管理職（上司）が率先してコンプライアンス等の模範を示してほしい。
- ・管理職が率先してコミュニケーションを図る必要がある。
- ・（係長試験を通過している）適性がない係長が多い。係長試験の在り方について疑問がある。
- ・その他、上司に対する批判 等

### 職員の意識に関する意見

- ・公務員である以上、法令遵守の意識は当然持っているべき。
- ・市民のため（公益のため）という意識を常に持つべき。
- ・（法令遵守はもちろんのこと）市民目線での説明や、迅速な対応など、自治体職員として必要な意識を常に持つべき。
- ・職員の意識改革が必要。
- ・公務員／仙台市職員としての意識に欠ける職員が多いと感じる。

### コンプライアンス、法令遵守等に関する意見

- ・法令遵守は当然大事なことだが、杓子定規的な対応につながらないよう、積極的に仕事に取り組む組織風土の醸成も並行して行う必要がある。
- ・ミスや不祥事の防止は必要であるが、そのために委縮して仕事をするのではなく、より良い仕事をするという意識で働ける職場をつくるべき。
- ・コンプライアンス推進が、業務負担となるだけの形骸化したものにならないようにしてほしい。
- ・職場内（局内）で意見交換や研修を行うなど、役立つ取り組みとする必要がある。
- ・職員の意見を聞く仕組み（気軽に意見を出せる仕組み）があると良い。

### 職員に関する意見（資質・ストレス等）

- ・公務員（仙台市職員）としての資質のない職員が増えている。
- ・（業務負担等により）職員のストレスが増している。

### 衆議院議員総選挙等の不適正事務処理に関する意見

- ・あってはならない不祥事である。
- ・懲戒免職は重すぎる。
- ・経緯等を詳しく知りたい（周知すべきだ）と思った。

### アンケートに関する意見

- ・市長部局等に限らず、すべての市職員を対象にすべきだった。
- ・臨時職員や嘱託職員も対象とすべきだった。